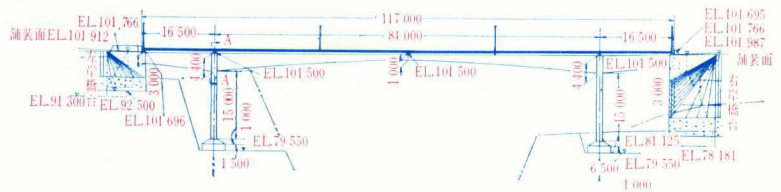


## 八木山橋完成

モリ  
 「杜の都」という美しい名前と呼ばれる仙台は、東北第一の近代都市として、また、政治、文化、経済の中心として親しまれている。8月上旬に行なわれる七夕祭はとくに有名で、仙台たんす、玉虫塗り、仙台平、堆朱塗り、埋木細工、堤人形、八橋織りなどの名産品等とともに多くの人々に親しまれている。ここ仙台の青葉城は慶長年間に伊達政宗によって築かれたもので、今日青葉城跡として有名である。この青葉城跡の裏手にある流の口溪谷にこのほど架けられたのがこの八木山橋で、深さ60mの溪谷に架かる本橋はディビダーク式カンチレバー工法によるPC橋であり、青葉城跡の自然の中に一つの景観をつくっている。詳細は本文ニュース欄を参照されたい。

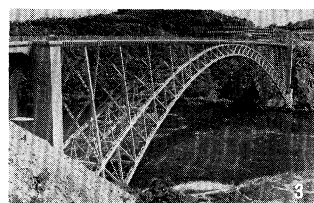
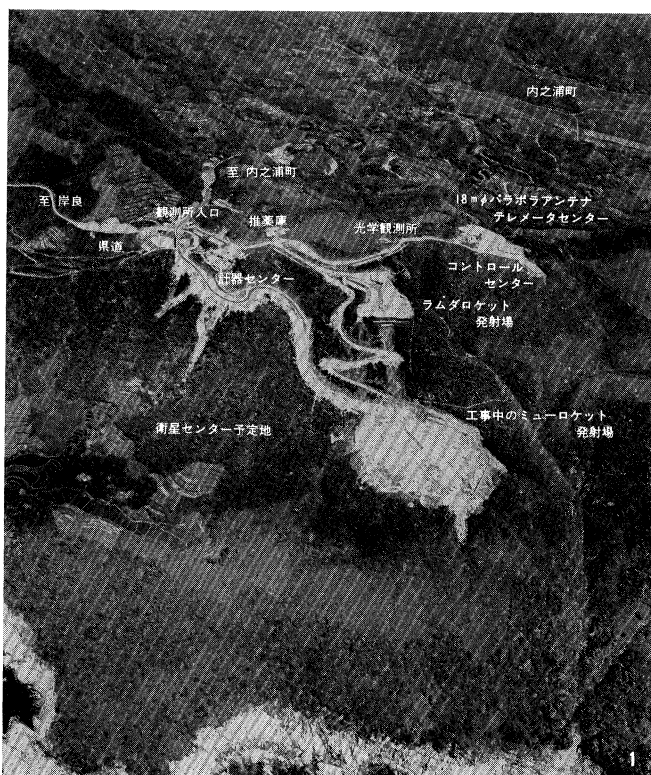
八木山橋一般図



# 九州の工事トピックス

——九州大会によせて——

1400余の島々——壱岐、対馬、五島列島、薩南諸島等——を持つ九州は、その面積で対全国比11.3%の41947km<sup>2</sup>、人口13.7%の12903076人（1960年）を持つ地方で、地理的にみて朝鮮、中国大陸、東南アジアに近いから早くから外來文化が入り、日本でもっとも早く開けた。また南に位置することと、黒潮とその支流の対馬暖流の影響を受けて、一般に全国でもっとも温暖であり、降水量も多い地方でもある。土木学会第51国通常総会と第21回年次学術講演会は、本年5月28日からこの九州は福岡で開催され、多くの参加者を集め盛会のうちに無事終了した。大会および講演会開催を記念して本誌はここに九州地方の土木を中心としたトピックスを写真で追ってみた。





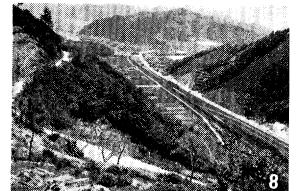
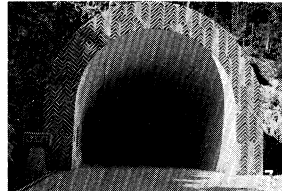
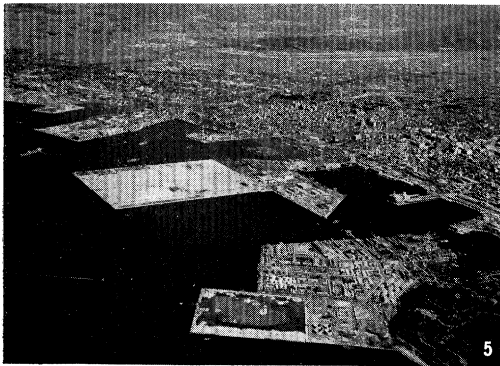
1 東京大学鹿児島宇宙空間観測所である。手前工事中の白い部分は工事中のミューロケット発射場、その上左側計算センター、中ほどラムダロケット発射場、その右側が18mφのバラボラアンテナ、テレメーター、コントロールセンター等である（東大生研丸安研究室提供）。

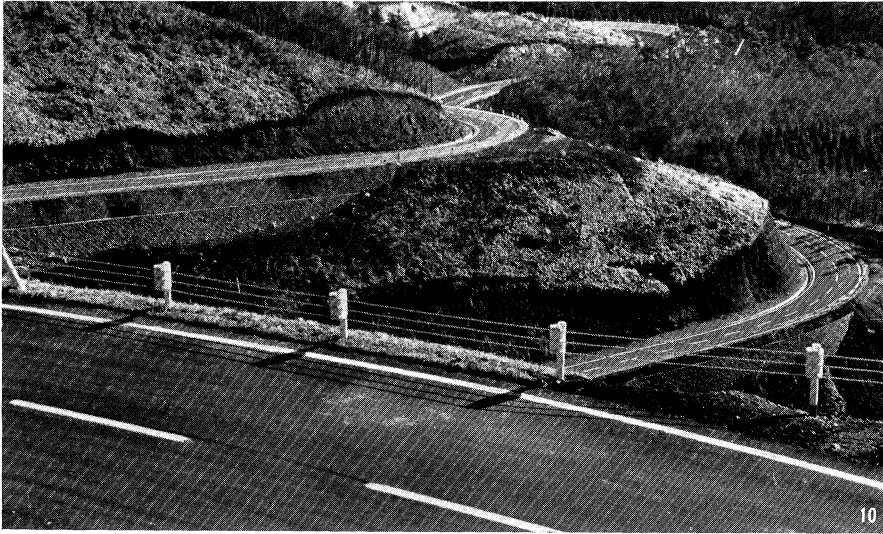
2 大カルデラ阿蘇山。

3 橋長244m、幅員7.5mの上路式固定アーチの西海橋で、長崎にある（日本道路公団福岡支社提供）。

4 日本を代表する橋梁「若戸大橋」——橋長680m、主塔間367m、橋梁幅員15mの東洋一の吊橋である。

5 博多湾と手前西公園・福岡港と遠方博多港（読売新聞社提供）。





6 三太郎峠・津奈木太郎の改良工事風景（朝日新聞社提供）。

7 三太郎峠・赤松太郎改良工事のうちの赤松トンネル八代側坑門。

8 三太郎峠・佐敷太郎改良工事を佐敷側より望む。

9 鶴田ダムを下流川より望む（建設省九州地建提供）。

10 やまなみハイウェイ（日本道路公団福岡支社提供）。



11 総会の行なわれた福岡市中心部。手前のビルは九州電力KK本社である（朝日新聞社提供）。

12 観光九州の誇る日南海岸。サボテン公園付近。

13 北九州重工業地帯のうち日明埋立地（北九州港管理組合提供）。

14, 15 天草架橋工事は本格的な工事に入った。写真は3, 4号橋の工事風景である（日本道路公団天草架橋工事事務所提供）。

